



---

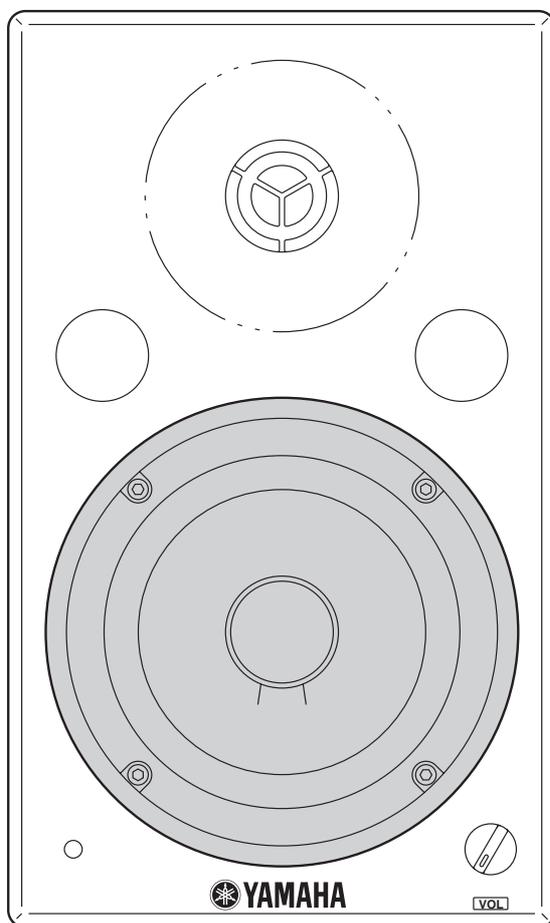
MONITOR SPEAKER

---

# MSP5A

---

## 取扱説明書



このたびは、ヤマハモニター・スピーカー MSP5A をお買い求めいただきまして、まことにありがとうございます。MSP5A は、コンパクトなバスレフ式キャビネットに2ウェイ12cmコーンスピーカー、2.5cmチタドームスピーカーを採用し、その忠実な再現性はホームレコーディング等パーソナルユースから本格的プロユースまで幅広くお使いいただけるバイアンプ方式パワードスピーカーです。MSP5A の優れた機能を十分に発揮させるとともに、未永くご愛用いただくために、この取扱説明書をご使用の前に必ずお読みください。お読みになったあとは保証書とともに保管してください。

# 安全上のご注意

ご使用の前に、必ずこの「安全上のご注意」をよくお読みください。

ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくご使用いただき、お客様や他の方々への危害や財産への損害を未然に防止するためのものです。必ずお守りください。

お読みになったあとは、使用される方がいつでも見られる所に必ず保管してください。

## ■ 記号表示について

この製品や取扱説明書に表示されている記号には、次のような意味があります。

	「ご注意ください」という注意喚起を示します。
	～しないでくださいという「禁止」を示します。
	「必ず実行」してくださいという強制を示します。

## ■ 「警告」と「注意」について

以下、誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、「警告」と「注意」に区分して掲載しています。



### 警告

この表示の欄は、「死亡する可能性または重傷を負う可能性が想定される」内容です。



### 注意

この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定される」内容です。



## 警告

### 電源 / 電源コード



必ず実行

電源は必ず交流 100V を使用する。  
エアコンの電源など交流 200V のものがあります。誤って接続すると、感電や火災のおそれがあります。



禁止

電源コードをストーブなどの熱器具に近づけたり、無理に曲げたり、傷つけたりしない。また、電源コードに重いものをのせない。

電源コードが破損し、感電や火災の原因になります。

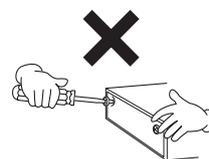
### 分解禁止



禁止

この機器の内部を開けたり、内部の部品を分解したり改造したりしない。

感電や火災、けが、または故障の原因になります。異常を感じた場合など、点検や修理は、必ずお買い上げの販売店または巻末のヤマハ電気音響製品サービス拠点にご依頼ください。



## 水に注意



この機器の上に花瓶や薬品など液体の入ったものを置かない。また、浴室や雨天時の屋外など湿気の多いところで使用しない。

感電や火災、または故障の原因になります。

禁止



濡れた手で電源プラグを抜き差ししない。  
感電のおそれがあります。

禁止

## 異常に気づいたら



必ず実行

電源コードやプラグがいたんだ場合、または使用中に音が出なくなったり異常なおいや煙が出たりした場合は、すぐに電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜く。

感電や火災、または故障のおそれがあります。至急、お買い上げの販売店または巻末のヤマハ電気音響製品サービス拠点に点検をご依頼ください。



必ず実行

この機器を落とすなどして破損した場合は、すぐに電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜く。

感電や火災、または故障のおそれがあります。至急、お買い上げの販売店または巻末のヤマハ電気音響製品サービス拠点に点検をご依頼ください。

## 注意

### 電源 / 電源コード



必ず実行

長期間使用しないときや落雷のおそれがあるときは、必ずコンセントから電源プラグを抜く。

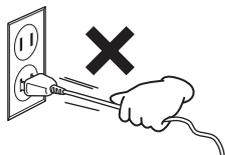
感電や火災、故障の原因になることがあります。



必ず実行

電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに、必ず電源プラグを持って引き抜く。

電源コードが破損して、感電や火災の原因になることがあります。



### 設置



必ず実行

取り付け工事は、必ずお買い上げの販売店に依頼する。また、取り付ける場合は、以下の点に注意する。

・この機器の重量に十分に耐える取り付け器具(ブラケット)と場所を選ぶ

・継続して振動があるような場所は避ける

・必ず指定された取り付け工具を使用する

取り付けたあとは、お買い上げの販売店または巻末のヤマハ電気音響製品サービス拠点に定期的な点検をご依頼ください。



必ず実行

スタンドを使用する場合は、スピーカーの重量に耐えられる仕様が確認する。また、設置したスタンドの回りは、人の立ち入りを制限する。

この機器が転倒して破損したり、内部の部品を傷つけたり、お客さまや他の方々けがをする原因になります。



必ず実行

この機器を移動するときは、必ず電源コードなどの接続ケーブルをすべて外した上で行なう。

コードをいためたり、お客さまや他の方々けがをするおそれがあります。



禁止

直射日光のあたる場所(日中の車内など)やストーブの近くなど極端に温度が高くなる場所、逆に温度が極端に低いところ、また、ほこりや振動の多いところで使用しない。

この機器のパネルが変形したり、内部の部品が故障したりする原因になります。



禁止

不安定な場所に置かない。

この機器が転倒して故障したり、お客様や他の方々けがをしたりする原因になります。



禁止

この機器の通風孔をふさがない。

内部の温度上昇を防ぐため、この機器の背面上部、背面底部には通風孔があります。特に、風通しの悪い狭いところに押し込めたりしない。機器内部に熱がこもり、故障や火災の原因になることがあります。



禁止

この機器を壁や他の機器につけない。

放熱が不十分だと機器内部に熱がこもり、故障や火災の原因になることがあります。壁や他の機器から左右に5cmずつ、後ろに10cm、上に10cm以上離してください。

### 接続



必ず実行

他の機器と接続する場合は、すべての電源を切った上で行なう。また、電源を入れたり切ったりする前に、必ず機器の音量(ボリューム)を最小にする。

感電、聴力障害または機器の損傷になることがあります。

## 使用時の注意



禁止

この機器のバスレフポート(前面2つの穴)から金属や紙片などの異物を入れない。

感電、ショート、火災や故障の原因になることがあります。入った場合は、すぐに電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いた上で、お買い上げの販売店または巻末のヤマハ電気音響製品サービス拠点に点検をご依頼ください。



禁止

大きな音量で長時間スピーカーを使用しない。

聴覚障害の原因になります。



禁止

音が歪んだ状態ではこの機器を使用しない。

機器が発熱し、火災の原因になることがあります。



禁止

この機器の上ののったり重いものをのせたりしない。また、ボタンやスイッチ、入出力端子などに無理な力を加えない。

この機器が破損したり、お客様や他の方々がけがをしたりする原因になります。

- ・ このスピーカーは防磁型ですが、近くのディスプレイに色ムラが生じる場合は、少し離して設置してください。
- ・ この機器に付属のゴムアシはすべり止め用です。すべりやすい机や台などの上にこの機器を置く場合にご使用ください。
- ・ バスレフポートから空気が吹き出す場合がありますが、この機器の故障ではありません。特に、低音成分の多い音を出力する場合に起こります。

### 携帯電話からの影響について

この機器のすぐ近くで携帯電話を使用すると、この機器にノイズが入ることがあります。そのようなときは、少し離れた場所で携帯電話をご使用ください。

XLR タイプコネクターのピン配列は、以下のとおりです。

(IEC60268 規格に基づいています)

1: シールド(GND)、2: ホット(+)、3: コールド(-)

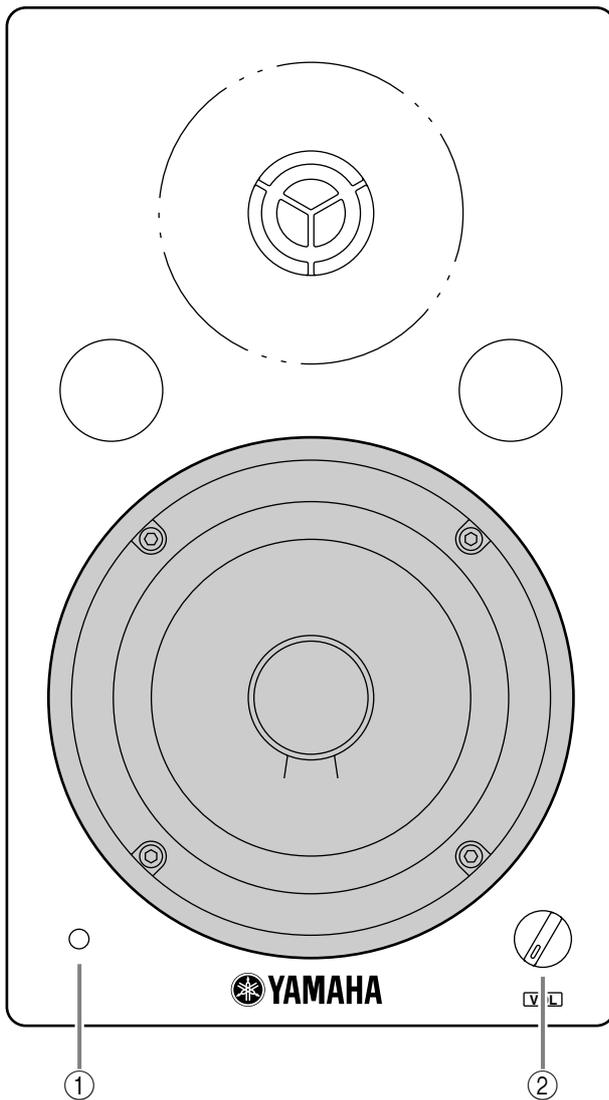
不適切な使用や改造により故障した場合の保証はいたしかねます。

使用後は、必ず電源スイッチを切りましょう。

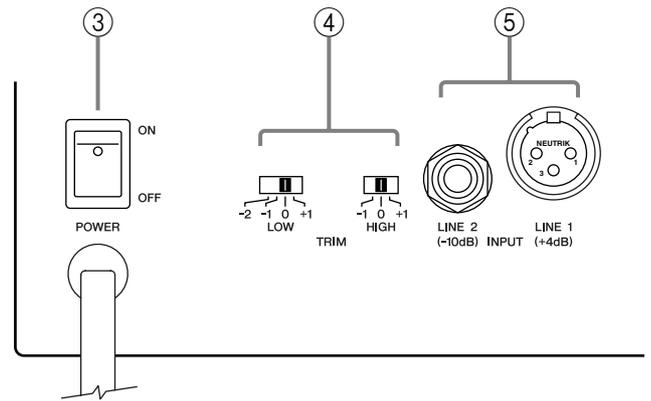
スイッチ、ボリュームコントロール、接続端子などの消耗部品は、使用時間により劣化しやすいため、消耗に応じて部品の交換が必要になります。消耗部品の交換は、お買い上げの販売店または巻末のヤマハ電気音響製品サービス拠点にご相談ください。

- ・ この取扱説明書に掲載されている会社名、製品名は、それぞれ各社の商標または登録商標です。
- ・ この取扱説明書に掲載されているイラストは、すべて操作説明のためのものです。したがって、実際の仕様と異なる場合があります。

# フロントパネル、リアパネル



- ① POWER インジケータ  
POWER スイッチ (③) をオンにすると緑色に点灯します。
- ② VOL (ボリューム) コントロール  
全体の音量を調整します。  
左に回すと音量が小さくなり、右に回すと音量が大きくなります。



- ③ POWER スイッチ  
MSP5A の電源をオン、オフするスイッチです。オンにすると、フロントパネルの POWER インジケータ (①) が緑色に点灯します。
- ④ TRIM スイッチ  
MSP5A の低音域、高音域を補正するスイッチです。  
**LOW : 4 ポジション**  
低音域を補正します。+ 1 にすると 1.5dB 上がり、- 1、- 2 にすると 1.5dB ずつ下がります。(7 ページ「特性図」参照)  
**HIGH : 3 ポジション**  
高音域を補正します。+ 1 にすると 1.5dB 上がり、- 1 にすると 1.5dB 下がります。(7 ページ「特性図」参照)
- ⑤ INPUT 端子  
**LINE1**  
バランス型の入力用 XLR タイプコネクタです。  
**LINE2**  
アンバランス型の入力用フォーンジャックです。

# 仕様

## ● 総合仕様

形式.....バイ・アンプ 2 ウェイ バスレフ  
型 パワード・スピーカー  
クロスオーバー周波数.....2.5kHz  
再生周波数帯域.....50Hz ~ 40kHz  
最大出力音圧レベル ..... 101dB(軸上 1m)  
最大外形寸法  
(W × H × D) .....169 × 279 × 222mm  
重量.....7.5kg

## ● スピーカー部

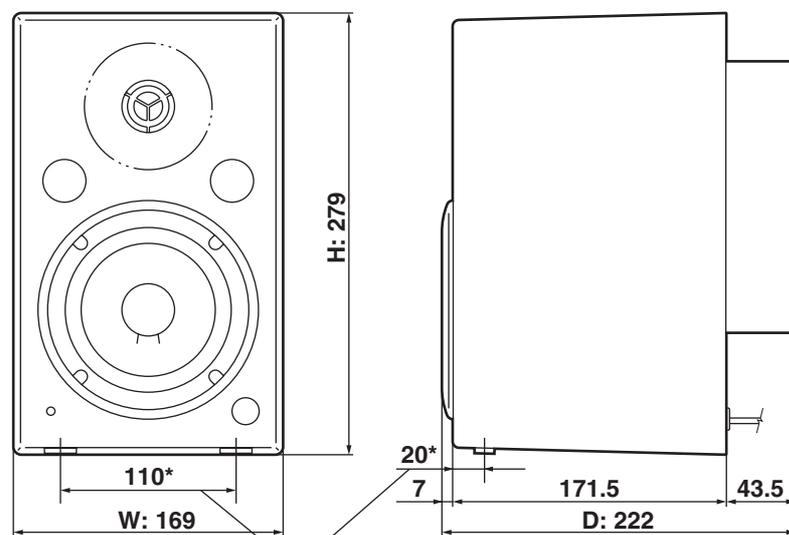
スピーカーユニット  
LF:12cm コーン(4Ω、防磁型)  
HF:2.5cm チタンドーム(6Ω、防磁型)  
エンクロージャー  
方式:バスレフ型  
内容積:6.3ℓ

## ● アンプ部

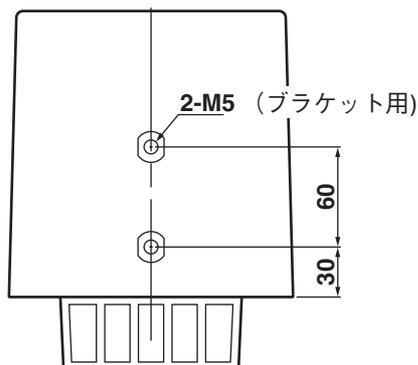
定格最大出力  
LF:40W at 400Hz, THD = 0.02%, RL = 4Ω  
HF:27W at 10kHz, THD = 0.02%, RL = 6Ω  
入力感度/インピーダンス  
Line 1: + 4dB/10kΩ (XLR バランス)  
Line 2: - 10dB/10kΩ (phone アンバランス)  
S/N..... ≥ 100dB (A Weighted)  
コントロール  
TRIM スイッチ  
LOW: 4 ポジション  
(+ 1.5dB, 0dB, - 1.5dB, - 3dB at 60Hz)  
HIGH: 3 ポジション  
(+ 1.5dB, 0dB, - 1.5dB at 15kHz)  
Power スイッチ: On/Off  
VOL コントロール  
パワーインジケータ ..... 緑 LED  
電源 ..... AC100V、50/60Hz  
消費電力 ..... 45W  
付属品 ..... ゴムアシ(2 個)、取扱説明書、  
保証書

仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがあります。

# 寸法図

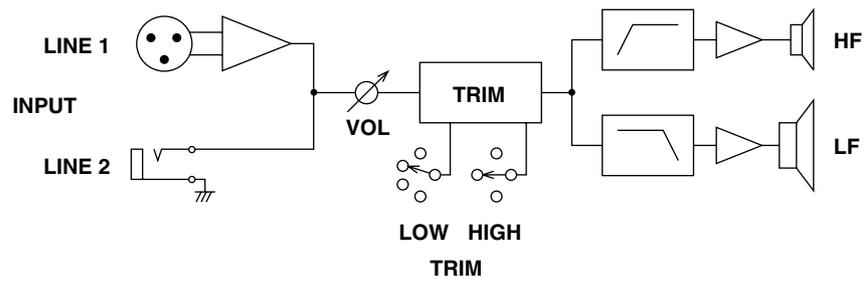


\* ゴムアシ貼付位置



単位: mm

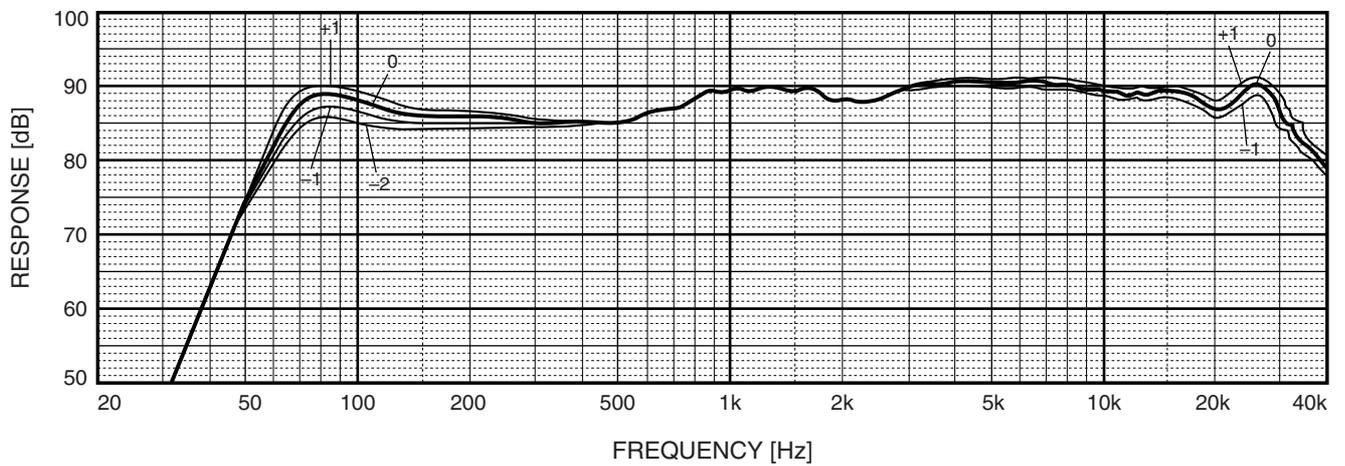
# ブロックダイアグラム



## 特性図

標準周波数特性

1W at 1kHz / 軸上 1m  
無響室



# サービスについて

## ■保証書

この商品には保証書がついています。販売店でお渡ししていますから、ご住所・お名前・お買上げ年月日・販売店名など所定事項の記入および記載内容をおたしかめの上、大切に保管してください。

保証書は当社がお客様に保証期間内の無償サービスをお約束するもので、この商品の保証期間はお買上げ日より1年です。

保証期間内の転居や、ご贈答用に購入された場合などで、記載事項の変更が必要なときは、事前・事後を問わずお買上げ販売店かお客様ご相談窓口、またはヤマハ電気音響製品サービス拠点へご連絡ください。継続してサービスできるように手配いたします。

## ■損害に対する責任

この商品(搭載プログラムを含む)の使用または使用不能により、お客様に生じた損害(事業利益の損失、事業の中断、事業情報の損失、その他の特別損失や逸失利益)については、当社は一切その責任を負わないものとします。また、如何なる場合でも、当社が負担する損害賠償額は、お客様がお支払になったこの商品の代価相当額をもって、その上限とします。

## ■調整・故障の修理

「故障かな？」と思われる症状のときは、この説明書をも一度よくお読みになり、電源・接続・操作などをおたしかめください。それでもなお改善されないときには、お買上げ販売店へご連絡ください。調整・修理いたします。

調整・修理に際しては保証書をご用意ください。保証規定により、調整・修理サービスをいたします。また、故障した製品をお持ちいただくか、サービスにお伺いするのもかも保証書に書かれています。

修理サービスは保証期間が過ぎた後も引き続きおこなわれ、そのための補修用性能部品が用意されています。性能部品とは製品の機能を維持するために不可欠な部品のことをいい、PA製品ではその最低保有期間は製造打切後8年です。この期間は経済産業省の指導によるものです。

## ■お客様ご相談窓口

ヤマハ P A 製品に関するご質問・ご相談は下記のお客様ご相談窓口へ、アフターサービスについてのお問い合わせはヤマハ電気音響製品サービス拠点へおよせください。

## ●お客様ご相談窓口：ヤマハプロオーディオ製品に対するお問合せ窓口

ヤマハ・プロオーディオ・インフォメーションセンター

Tel: 03-5791-7678 Fax: 03-5488-6663 (電話受付=祝祭日を除く月~金 / 11:00 ~ 19:00)

ONLINE support: <http://proaudio.yamaha.co.jp>

## ●営業窓口

EM 営業統括部企画推進室(プロオーディオ) ☎ 03-5488-5472 〒 108-8568 東京都港区高輪 2-17-11

PA・DMI 事業部 PE 営業部 CA 営業課 ☎ 053-460-2455 〒 430-8650 浜松市中沢町 10-1

## ●ヤマハ電気音響製品サービス拠点：修理受付および修理品お預かり窓口

北海道サービスステーション	☎ 011-512-6108	〒 064-8543	札幌市中央区南十条西 1-1-50 ヤマハセンター内
仙台サービスステーション	☎ 022-236-0249	〒 984-0015	仙台市若林区卸町 5-7 仙台卸商共同配送センター 3F
首都圏サービスセンター	☎ 03-5762-2121	〒 143-0006	東京都大田区平和島 2-1-1 京浜トラックターミナル 14 号棟 A-5F
浜松サービスステーション	☎ 053-465-6711	〒 435-0016	浜松市和田町 200 ヤマハ(株)和田工場 6 号館 2 階
名古屋サービスセンター	☎ 052-652-2230	〒 454-0058	名古屋市中川区玉川町 2-1-2 ヤマハ(株)名古屋倉庫 3F
大阪サービスセンター	☎ 06-6877-5262	〒 565-0803	吹田市新芦屋下 1-16 ヤマハ(株)千里丘センター内
四国サービスステーション	☎ 087-822-3045	〒 760-0029	高松市丸亀町 8-7 (株)ヤマハミュージック神戸 高松店内
九州サービスステーション	☎ 092-472-2134	〒 812-8508	福岡市博多区博多駅前 2-11-4
本社/CSセンター	☎ 053-465-1158	〒 435-0016	浜松市和田町 200 ヤマハ(株)和田工場 6 号館 2 階

※ 所在地・電話番号などは変更されることがあります。  
PA0302

ヤマハマニュアルライブラリー

<http://www2.yamaha.co.jp/manual/japan/>

M.D.G., Pro Audio & Digital Musical Instrument Division, Yamaha Corporation  
© 2003 Yamaha Corporation

308IP01A0  
Printed in China